

2025年11月期

第1四半期決算補足説明資料



2025年4月14日
MITホールディングス株式会社
証券コード 4016

- 1 MITホールディングスについて
- 2 第1四半期決算概要
- 3 業績予想に対する進捗
- 4 配当方針
- 5 成長戦略

みんなの、未来に、もっとITを。



1 MITホールディングスについて

2 第1四半期決算概要

3 業績予想に対する進捗

4 配当方針

5 成長戦略

みんなの、未来に、もっとITを。

MiT

ミットホールディングス

1990年創業(システムイオ)

MITホールディングス

(ミットホールディングス) 東証スタンダード 証券コード4016

次の時代を守るモノづくり
次の世代を助けるサービス

私たちMITホールディングスは、30年以上の経験と実績を活かし、今後さらに複雑多様化する情報を独自の創造と技術で価値を向上させ、変化の激しいグローバルレベルにも対応できるような情報サービスのご提供を進めて行きます。



MITホールディングス株式会社
代表取締役社長 増田 典久

創業

1990年1月

(株)システムイオ設立



上場

2020年11月

東証スタンダード市場



グループ事業拠点

6拠点

千葉・東京・大阪・
福岡・名古屋・秋田



グループ従業員数

397名

(2025年4月現在)



従業員平均年齢

35.7歳

(2025年4月現在)



男女比率

7:3

(2025年4月現在)



外国籍従業員比率

3.3%

(2025年4月現在)



管理職の平均年齢

47.6歳

(2024年12月現在)



管理職に占める
女性労働者の割合

15.7%

(2024年12月現在)



会社名	代表者	従業員数 (2025年4月)	拠点	主要サービス 前期売上高実績(グループ間取引相殺前)
MITホールディングス 株式会社 ・ 2009年12月設立	代表取締役社長 増田 典久	17名	千葉本社(千葉市)	—
株式会社 システムイオ ・ 1990年1月設立 ・ 2024年12月(株)NetValueを吸収合併	代表取締役社長 野山 真二	305名	千葉本社(千葉市) 東京本社(港区) 大阪事業所(大阪市) 福岡営業所、名古屋営業所	システムインテグレーション 40億41百万円
株式会社 エーピーエス ・ 2005年1月設立 ・ 2022年1月グループ加入	代表取締役社長 後藤 幹太	34名	東京本社(千代田区)	システムインテグレーション 3億95百万円 DXソリューション 1億42百万円
株式会社 ビーガル ・ 2007年9月設立	代表取締役社長 岩永 裕寿	27名	千葉本社(千葉市) 東京支社、大阪支社 秋田営業所、九州営業所	DXソリューション 5億 9百万円
株式会社 ネットウィンクス ・ 1993年11月設立 ・ 2023年2月グループ加入	代表取締役社長 青柳 文彦	14名	千葉本社(千葉市)	DXソリューション 1億89百万円

システムインテグレーションサービス

独立系システムインテグレーターとして
経営基盤を支える安定事業

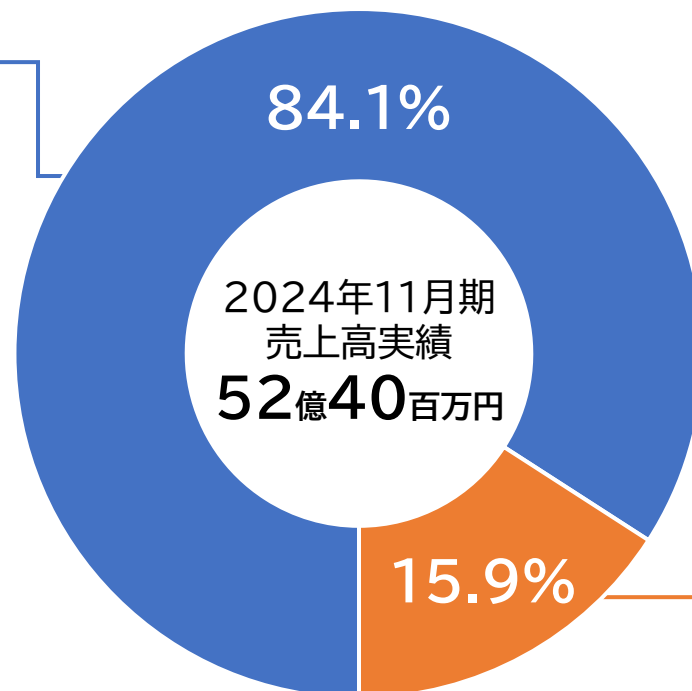
DXソリューションサービス

当社グループの自社プロダクトを中心とした
成長分野の高付加価値サービス

社会インフラ系大規模システム開発



■ システムインテグレーション



■ DXソリューション

自社製品を展開するソリューション

➤ デジタルマーケティング

WISEBOOK®

Wisebook EdTech クラウド

➤ 図面DXソリューション

DynaCAD

足場仮設計画図等の
CAD 製図サービス

➤ クラウドシステムソリューション

GIGA
DX

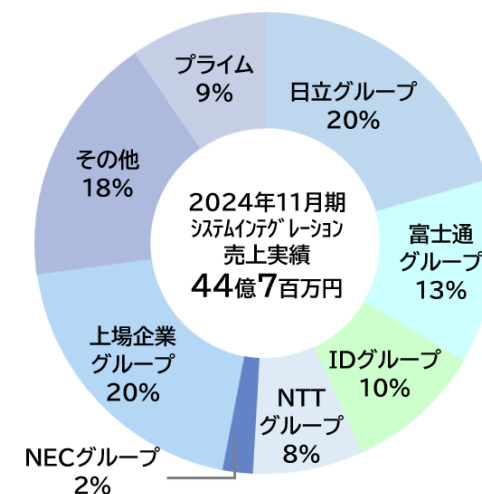
The Meal^{ザ・ミール}

システムインテグレーションサービスの概要

創業以来、独立系システムインテグレーターとして30年を超える実績を積み重ね、サービスを提供し続けています

特徴1

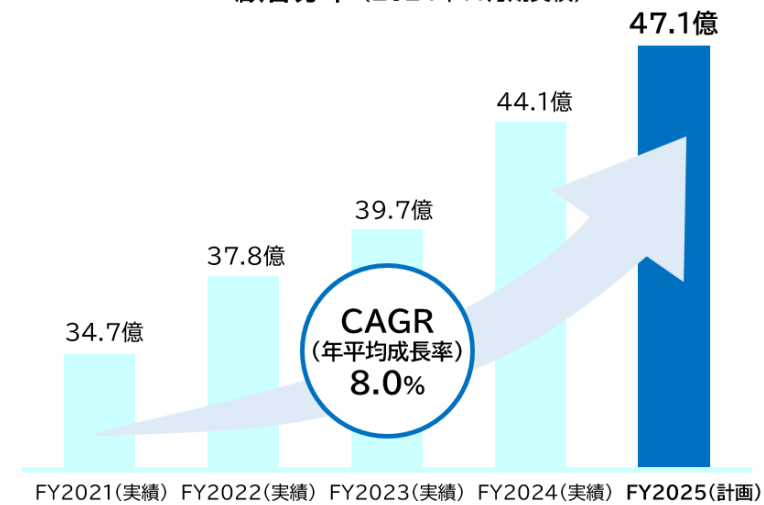
当社グループでは、システム開発実績とノウハウの蓄積を強みに、顧客との長期的な取引を継続しており、主要顧客である大手メーカー及び、上場企業からの受注が全体の**約72.8%**を占めており、当社グループの経営基盤として安定的な成長を実現しています。



顧客分布（2024年11月期実績）

特徴2

当社グループが手掛ける分野は、公共サービス、金融、通信、エネルギーなどの「社会インフラを支えるシステム」の構築・運用を担っており、今後も**IT投資は拡大**していくことが見込まれております。



システムインテグレーション売上高推移

デジタルマーケティングソリューション、図面DXソリューション、クラウドシステムソリューションの3つのソリューションサービスを提供

プロダクト & サービス一覧

デジタルマーケティングソリューション

- デジタルブックの制作、配信サービス「Wisebook」

WISEBOOK



Wisebook プライベート

Wisebook EdTech クラウド



図面DXソリューション

- 2D/3D CAD「DynaCAD」
- CAD製図サービス
- ドローン操縦者講習サービス

DynaCAD

DynaCAD 未





施設管理 (SPS・PPS)



足場仮設計画図等のCAD製図サービス



クラウドシステムソリューション

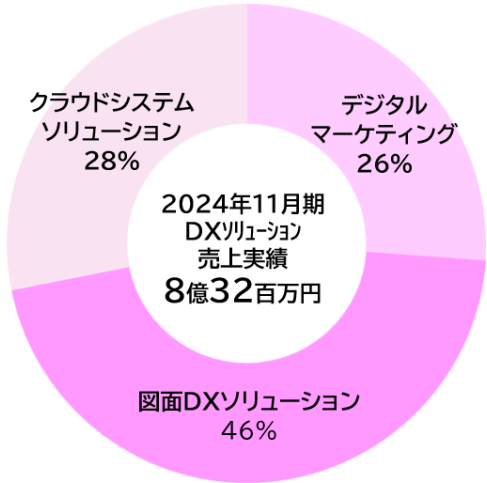
- 自社開発のクラウドサービス
- GIGAスクール支援事業



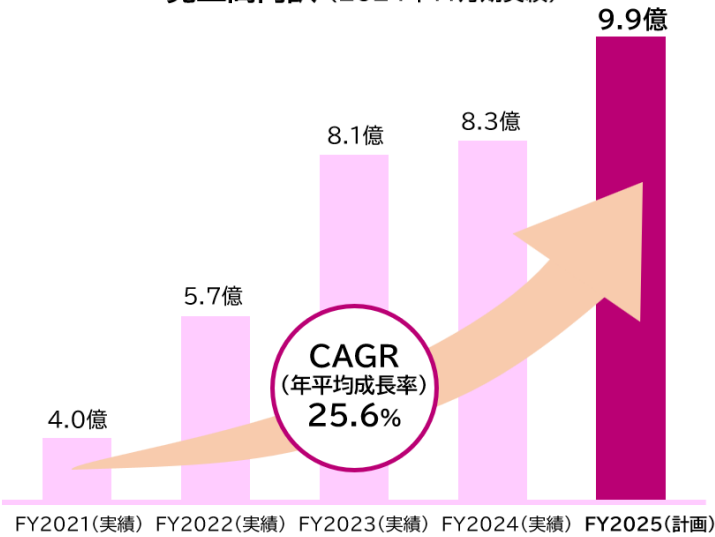


駐輪場管理システム So-Manager





売上高内訳 (2024年11月期実績)



DXソリューション売上高推移

1 MITホールディングスについて

2 第1四半期決算概要

3 業績予想に対する進捗

4 配当方針

5 成長戦略

みんなの、未来に、もっとITを。



売上高

13億40百万円

前年同期比 99百万円
(8.0%UP)



売上総利益

3億28百万円

前年同期比 31百万円
(10.7%UP)



営業利益

87百万円

前年同期比 33百万円増
(63.0%UP)



経常利益

86百万円

前年同期比 33百万円増
(62.5%UP)



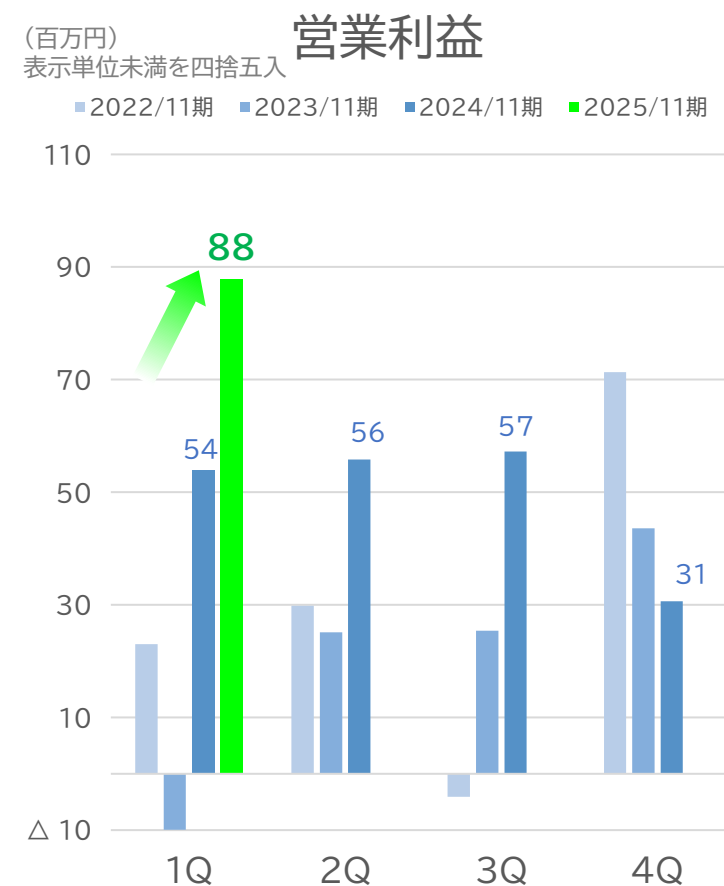
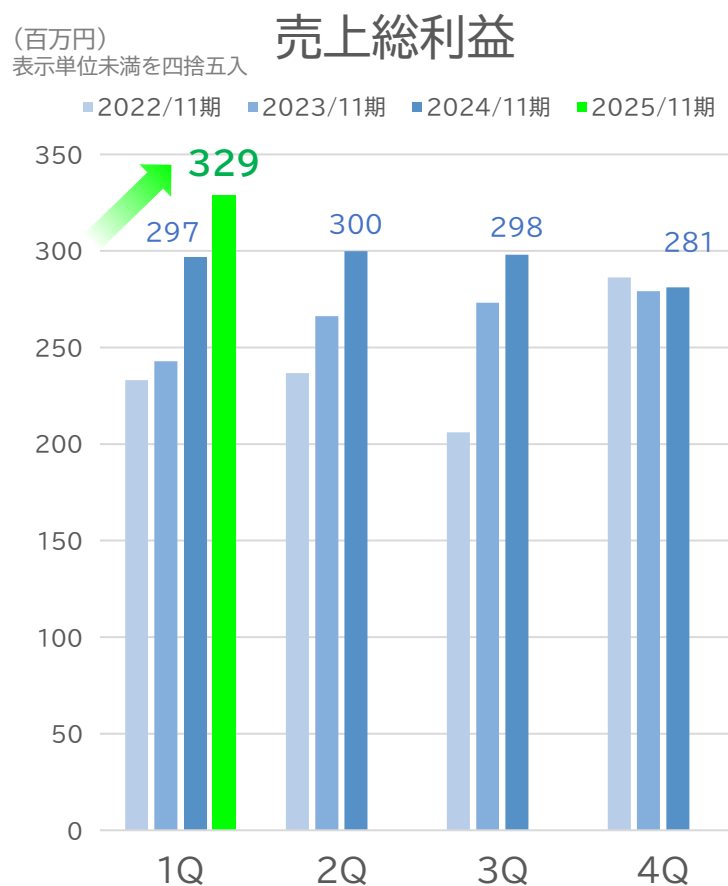
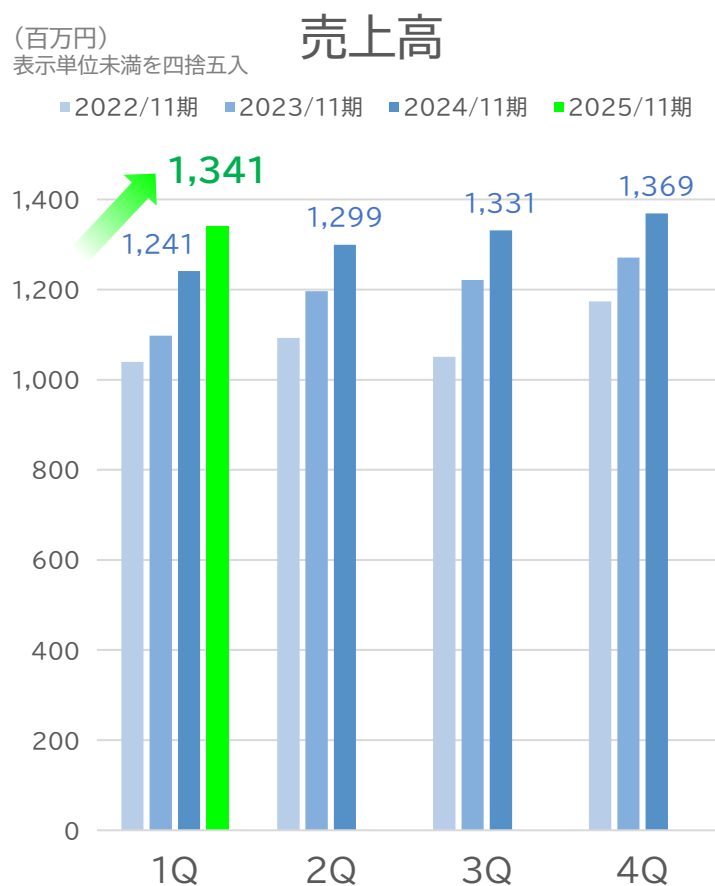
当期純利益

57百万円

前年同期比 25百万円増
(80.0%UP)



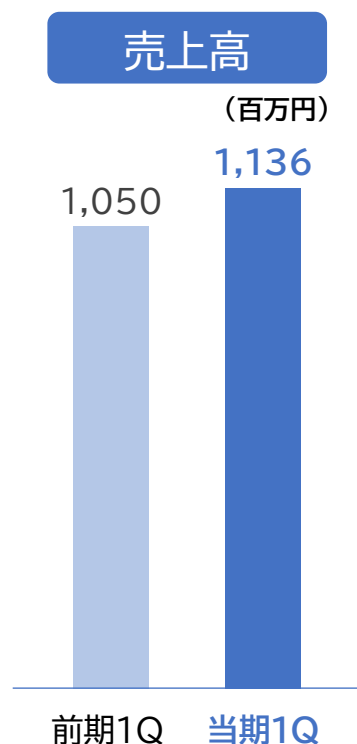
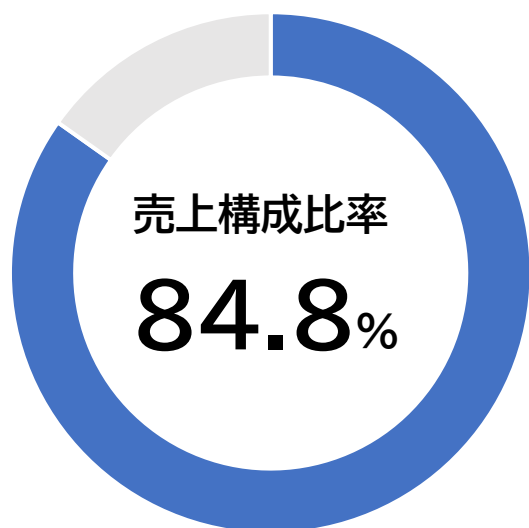
- 売上高は、システムインテグレーション、DXソリューションともに順調に拡大し、第1Qの過去最高を連続更新。
- 売上拡大に伴う増収効果により、粗利率は0.6ポイント向上の24.5%、売上総利益は3億2,877万円(前年同期比+10.7%)の大幅増を達成。
- 増収効果+販管費の圧縮(前年同期比△2百万円)により、営業利益は8,775万円(前年同期比+33百万円)の大幅増を達成。



■ システムインテグレーションサービス

[売上高] **11億36百万円**

前年同期比 **86百万円 増収 (+8.3%アップ)** 

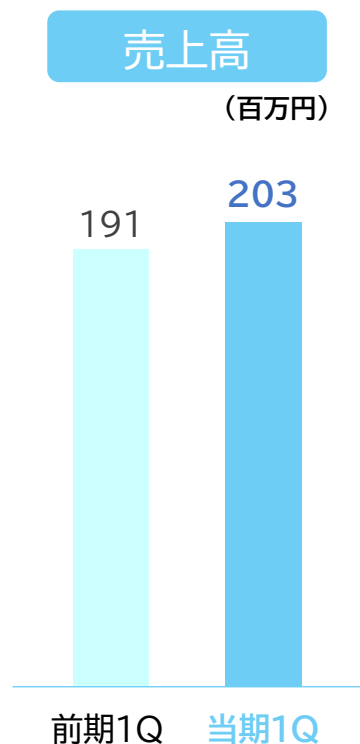
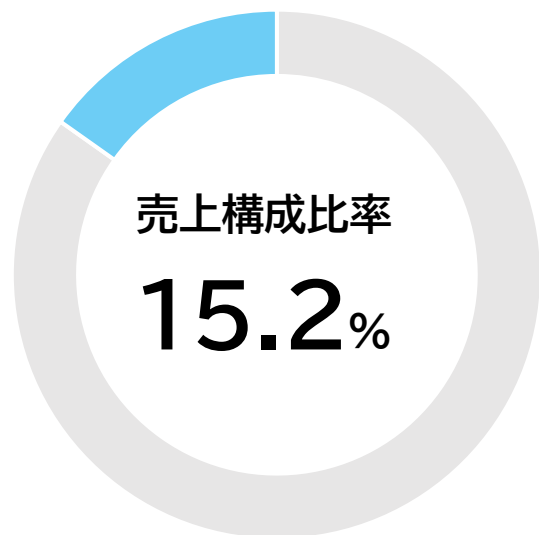


- 社会インフラ系の基幹システム開発及び、ネットワーク基盤構築を柱として、安定した受注を確保
- 主要顧客からの受注が引き続き堅調に推移
- 新規顧客開拓による受注案件の拡大とそれに伴う要員の確保、受注単価アップや高利益率案件へのシフトが好調に推移
- 大型案件受注による運輸物流分野の売上拡大

■ DXソリューションサービス

[売上高] 2億3百万円

前年同期比 12百万円 増収 (+6.6%アップ) 



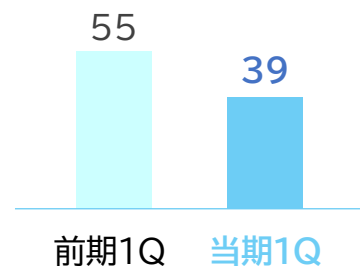
第1Q売上 39百万円
(前期比 △29.1%)

新年度に向けて一部案件の受注がずれ込むなどの影響により、売上減少。

DynaCAD

足場仮設計画図等の
CAD 製図サービス

デジタル
マーケティング



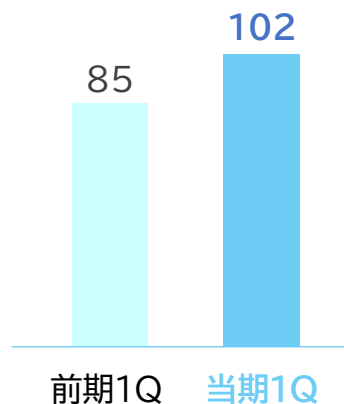
第1Q売上 102百万円
(前期比 20.1%)

DynaCAD製品の保守契約の堅調な推移、足場図面等のCADサービスの新規顧客増加により、売上拡大。

WISE BOOK

Wisebook EdTech クラウド

図面DX
ソリューション



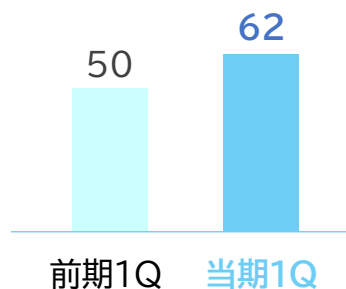
第1Q売上 62百万円
(前期比 23.1%)

認証ソリューションや駐車場管理サービスの受注が堅調に推移、GIGAスクール支援サービスが拡大し、売上アップ。

GIGA
DX

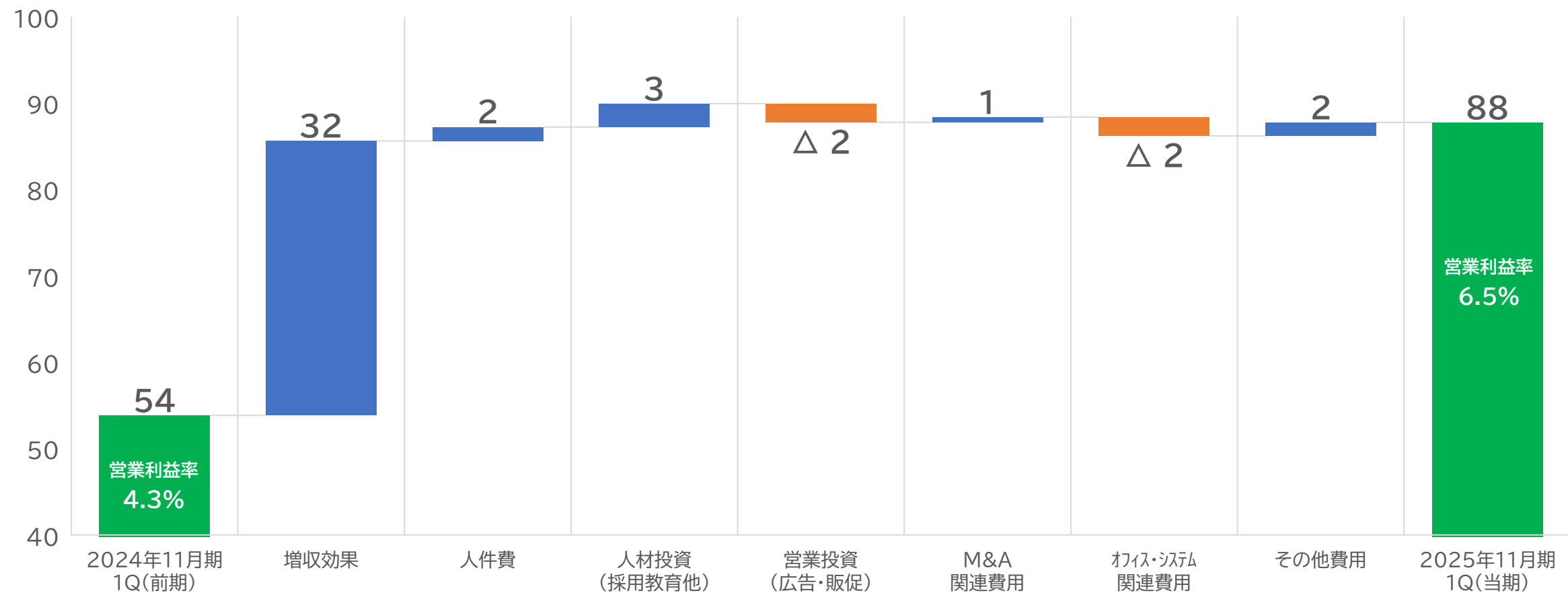
The Meal

クラウドシステム
ソリューション



- システムインテグレーション、DXソリューションともに売上拡大に伴う増収効果により利益率が改善。
- 高単価案件の増加による増収効果と販管費の圧縮効果により営業利益率が2.2ポイント改善。

(百万円) 表示単位未満を四捨五入



	2024年11月期 1Q	2025年11月期 1Q	前年同期比		
	千円	千円	千円	増減率	
売上高	1,241,217	1,340,648	+99,430	+ 8.0%	➡
システムインテグレーション	1,050,129	1,136,889	+86,759	+ 8.3%	➡
DXソリューション	191,087	203,758	+12,670	+ 6.6%	➡
売上原価	944,220	1,011,878	+67,657	+7.2%	➡
売上総利益	296,997	328,770	+31,773	+10.7%	➡
販売費及び一般管理費	243,171	241,015	△ 2,156	△ 0.9%	➡
営業利益	53,825	87,754	+33,929	+ 63.0%	➡
営業外収益	2,346	2,275	△ 70	△ 3.0%	➡
営業外費用	2,786	3,254	+467	+16.8%	➡
経常利益	53,385	86,776	+33,390	+ 62.5%	➡
税金等調整前当期純利益	53,385	86,776	+33,390	+62.5%	➡
法人税等合計	21,610	29,578	+7,967	36.9%	➡
親会社株主に帰属する当期純利益	31,774	57,198	+25,423	+ 80.0%	➡

1 MITホールディングスについて

2 第1四半期決算概要

3 業績予想に対する進捗

4 配当方針

5 成長戦略

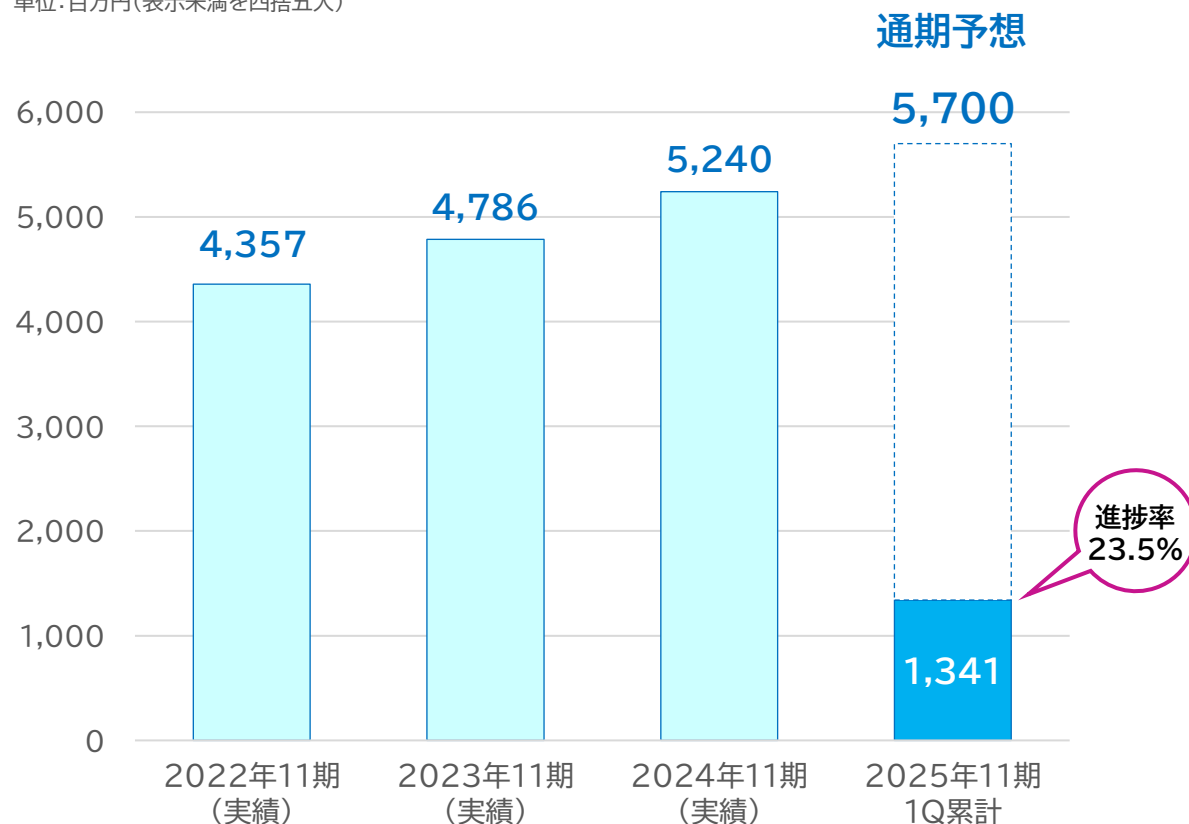
みんなの、未来に、もっとITを。



- 2025年11月期は、売上高 57億円(前期比8.8%増)、営業利益 2億85百万円(前期比44.4%増)の計画。
- システムインテグレーションの堅調な伸びとDXソリューションの自社商材である「Wisebook」及び「DynaCAD」の利益率の高いビジネスへの選択と集中を強化することで、更なる受注拡大と収益力向上を目指しております。

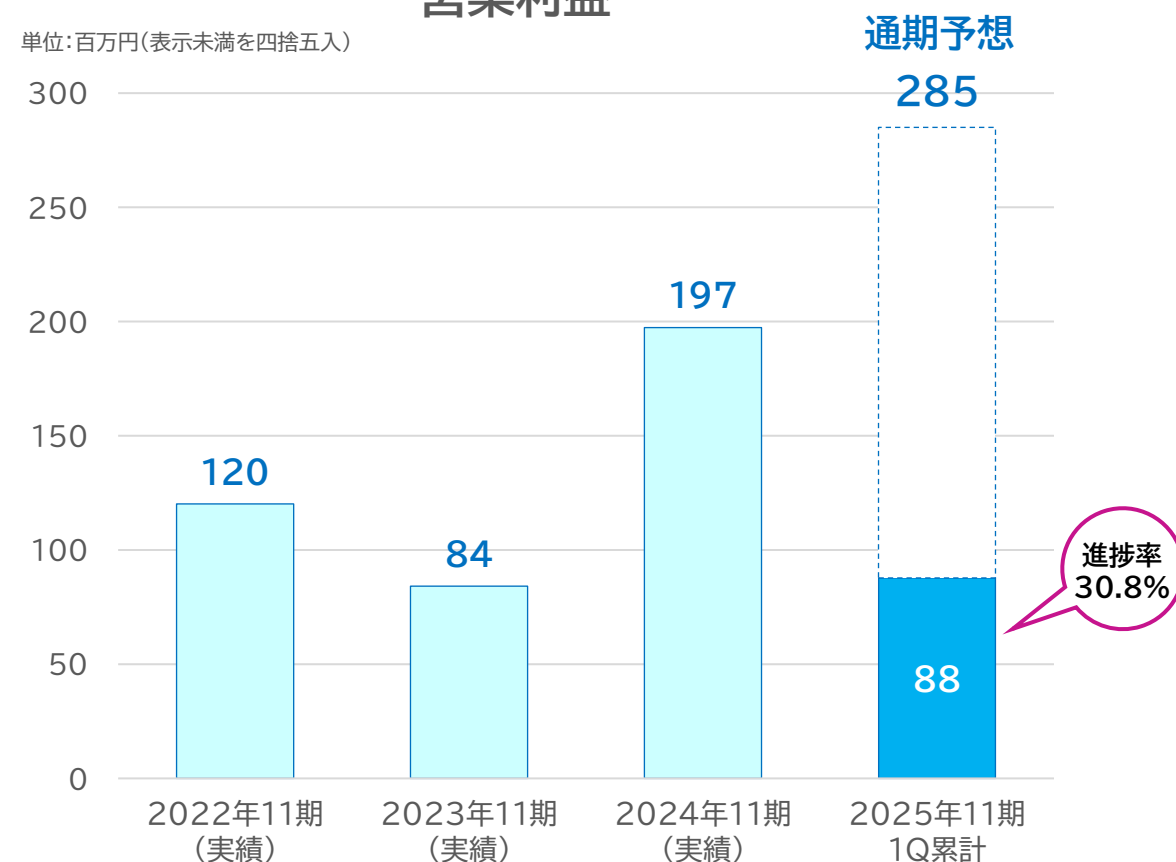
売上高

単位:百万円(表示未満を四捨五入)



営業利益

単位:百万円(表示未満を四捨五入)



1 MITホールディングスについて

2 第1四半期決算概要

3 業績予想に対する進捗

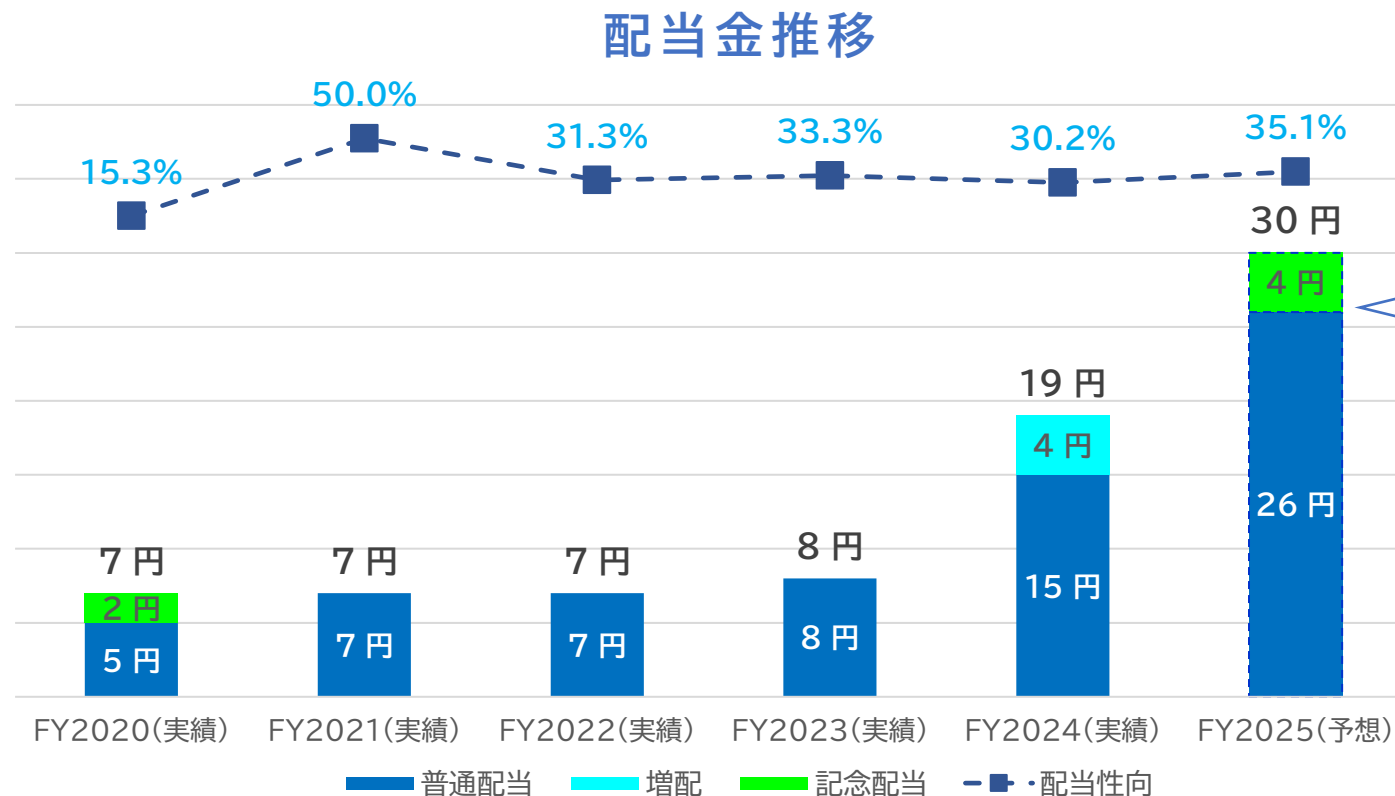
4 配当方針

5 成長戦略

みんなの、未来に、もっとITを。



- 当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけており、利益の配分にあたっては、業績の推移を見据え、将来の事業の発展と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向30%以上を目安に安定的かつ継続的な配当を維持することを基本方針としております。



2025年11月期の配当金予想

2025年11月期の連結業績予想及び上記配当方針を踏まえ、期末配当金は**1株当たり26円の普通配当**を予定しております。

また、当社グループは、1990年1月11日に株式会社システムイオを創立し、2025年11月期で、創立35周年を迎えました。これを記念するとともに株主の皆様への感謝の意を表するため、**1株当たり4円の記念配当**の実施を予定いたします。

これにより、2025年11月期の1株当たり期末配当金は、**1株当たり30円**となる予定です。

1 MITホールディングスについて

2 第1四半期決算概要

3 業績予想に対する進捗

4 配当方針

5 成長戦略

みんなの、未来に、もっとITを。



2030年に向けた数値目標

✓ 2030年までに売上高 100億円、営業利益率 10%を目指します。

DXソリューションサービス

デジタルマーケティング

WISEBOOK

Wisebook EdTech クラウド

図面DXソリューション

DynaCAD CUBE

足場仮設計画図等の
CAD 製図サービス

クラウドシステムソリューション

GIGA
DX

The Mea!

2025年
売上高
57億円

2030年
売上高
100億円

システムインテグレーション売上 70%

DXソリューション売上 30%

CAGR(年平均成長率) 27.5%

DXソリューションサービス

CAGR(年平均成長率) 7.0%

システムインテグレーションサービス

システムインテグレーションサービス



FY2020

FY2025

FY2030

WISE BOOK®



デジタルマーケティングソリューション

- デジタルブックの制作、配信サービス「Wisebook」

WISE BOOK®

one
WISEBOOK

Wisebook プライベート

Wisebook EdTech クラウド

Trend Tap
Powered by Wisebook

Wisebookの特徴

- 低額・単月のプランから、業界唯一！ご要望に応じたカスタマイズまで対応可能
- 従来のカタログ印刷からデジタルカタログへの電子化でペーパーレス・コスト削減を実現
- アクセス解析のマーケティングツール活用で企業の収益アップに貢献
- 教育現場や企業研修の業務支援、課題解決
- 大手企業とOEM提携（NTTドコモ、キンコーズ）

新サービスを続々リリース

- 基本料0円から始められるデジタルブック配信サービス『TrendTap』
- 新規顧客開拓におけるマーケティング活動をサポートする『MA Tree』
- 『Wisebook EdTech』の機能追加と教育機関向けテキスト教材出版社との協業開始
- 新たに6つの言語に対応し計10か国の多言語対応

電子書籍の市場規模

- 電子書籍の市場規模は、2027年に8,000億円の市場に成長すると予測
- Wisebookが利用される文字もの、ビジネス・広告向けなどの市場規模は2027年に約800億円になると予測



Wisebookを体験しよう！

👉 画像をクリックするとWisebookが体験できます。



カーボンニュートラルへの取り組み

普段私たちが無意識に手にする印刷物は様々な工程でCO2を排出しています。

例えば、A4サイズ32ページの本を4,000部印刷した場合、CO2総排出量は約1.10tで体積に換算すると25mプールと同じ大きさです。杉の木一本が年間に吸収できるCO2の量は14kgなので、印刷に必要なCO2の吸収には約71本の杉の木が必要になる計算です。

このように印刷から排出されるCO2は意外と大きく、これを削減することができればカーボンニュートラル社会の実現に大きく近づきます。

Wisebookは紙の消費を削減できるデジタルブックの特性を活かしたサービスを提供することで、ビジネスから日常までのデジタルシフトを支援し、カーボンニュートラル社会の実現に取り組んでいます。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

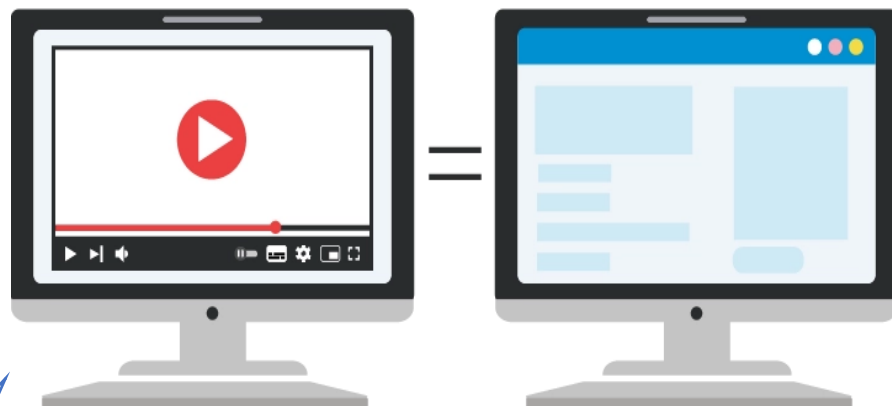


Wisebook Edtech クラウド



1分間の動画から
伝わる情報量 **180万語**

Webページ×3600ページ分



教科を読んで内容を把握し、動画でさらに理解が深まる効率的・理想的な学習体験をデジタルブックなら実現できます。

GIGAスクール運営支援

GIGAスクール構想第2期の推進。これまで課題であった学校現場においてICT支援ができる人材の「不足」や「ミスマッチ」の解消を図るとともに、家庭への持ち帰り時における故障等の運用支援も含め、各自治体が自立してICT活用を進めるための運営支援を実施します。

教育委員会様、学校様の負担を低減し、学びの向上を 学校ICT・DXをトータルでご支援

教育DX(デジタル技術とデータの活用)による、教育の高度化
教育価値の創出をサポート

1
導入支援

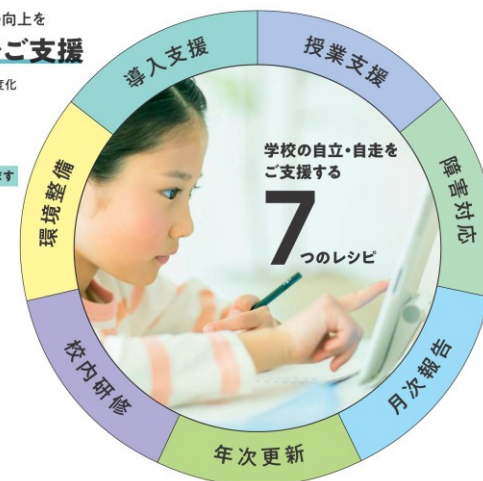
行政との連携、校務システム
台帳管理などの導入、更新をご支援します
・MDMによる端末、アカウント管理のご支援
・利用状況、端末修理実績など議会資料作成をご支援
・学校間の端末移動など台帳管理のご支援

2
環境整備

端末の展開、資産、情報管理など
煩わしい業務をご支援します
・端末調達や学校設備を含めた整備のご支援
・端末のアップデート、周辺機器との連携もご支援
・学びを止めないためのご提案

3
校内研修

オンライン、訪問、ハンズオンなど
多彩にご支援でお応えします
・グループウェアや各種アプリの操作のご支援
・業務にあった学校DXのご提案とご支援
・オンラインによるWebセミナー研修
・配信可能なオンデマンド研修のご提供



4
授業支援

オンライン、訪問、配信など
多彩にご支援でお応えします
・授業中へのアプリ活用のご提案
・他自治体の実践事例の紹介、導入のご支援
・プログラミングなどの授業のご支援

5
障害対応

教育委員会様、学校様の負担を
低減し自立、自走をご支援します
・障害対応マニュアル作成・提供
・端末の故障、一斉障害切り分け
・修理手配、もしくは早期の交換

6
月次報告

利用状況、端末状況などの可視化
「学校ICTを見る化」をご支援します
・KPIの定量的・定性的な把握
・CSV・JSON・Excelなどでのデータ提供
・お問い合わせ状況の報告、FAQでの改善提案
・学校現場での有効活用するための事業計画のご提案

7
年次更新

作業の自動化を推進し、教育委員会様、
学校様の負担低減をご支援します
・端末、アカウントやアプリの年次更新作業の代行
・外注調達など行役・校務システムとの連携のご支援
・複雑な作業をシナリオに、RPAなどを用いて工数削減のご提案

POINT 01

ヘルプデスクにて問題解決支援

専門知識をもった経験豊富なスタッフが常駐しており、ICT支援員が不在時でも、的確なサービスコンシェルジュのご提供が可能です。
問い合わせ方法は、電話以外にもメールやチャットなどもご利用可能です。
問い合わせやすい時間帯で相談が可能な為、ダウンタイムが軽減されます。



豊富な知識と
高いスキル



電話、メール、
チャットに対応



授業前・授業後
も対応

POINT 02

MDMによる設定代行

MDM(モバイルデバイス管理)ソフトウェアや学習系アプリケーションの設定を代行いたします。

3OSに対応

GIGAスクール構想で主に利用されている3OSすべてに対応しています。

Chrome
iPad
Windows®



API・RPAを活用して自動化
業務の多いアプリ設定などは、API・RPA
などの自動化ツールを開発します。

POINT 03

FAQ作成支援

問い合わせ内容を基に、教育委員会様、学校様向けのFAQサイトの作成・運用
支援を実施します。問い合わせ傾向に沿った、わかりやすいFAQの作成を
行います。



POINT 04

利用状況の可視化・分析

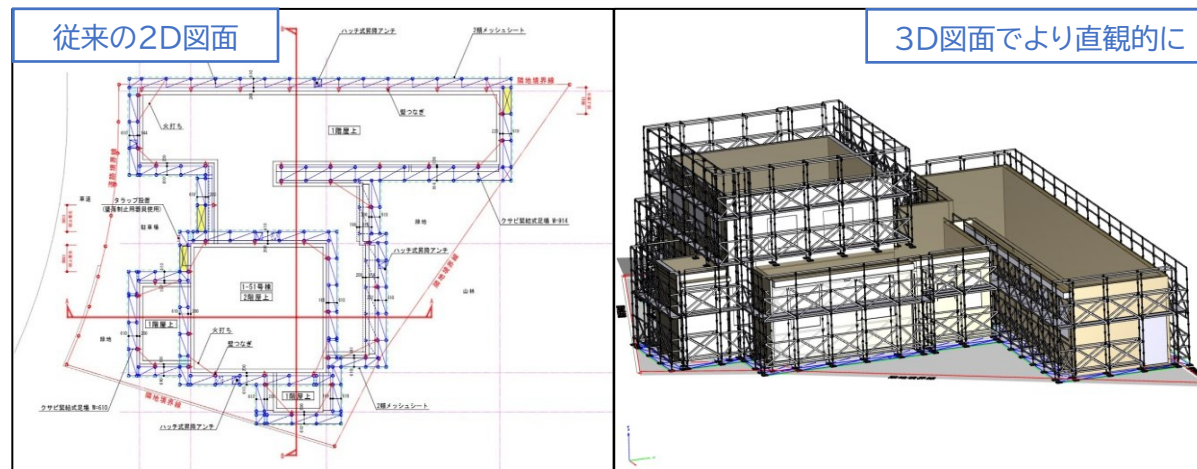
フィルタリングソフトで取得した通信ログを集計し、
「いつ」「誰が」「どれだけ」使っていたなどの
分析が可能です。
学校でのICT利用や自宅での持ち帰り学習時の可視化
を行えるだけでなく、これらの分析からの効果検証
や課題認識に資するレポートを実施します。



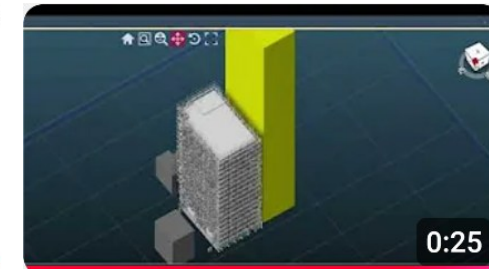
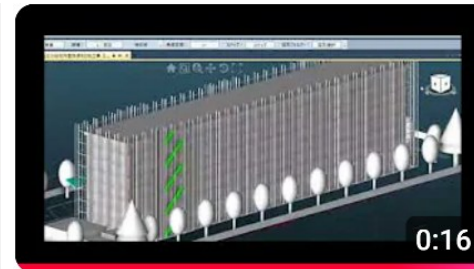
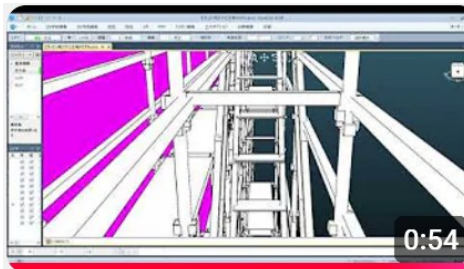
足場仮設計画図等の CAD製図サービス



建設工事現場の足場図面と「DynaCAD CUBE」をプラスし、平面図と立面図に加え、3D立体図をデータ提供するサービスを開始しました。



- 👍 3Dデータを360°直観的に操作ができます。
- 👍 3D図面から仮設積算が可能で、従来の積算より作業数を減らし、コスト削減を実現できます。
- 👍 3Dによる視覚化でイメージしやすい資料としてご利用いただけます。
- 👍 下の画像をクリックするとYouTubeで3D CADデータのサンプル動画をご覧いただけます。



\\ もっとITを //

MiTホールディングス

<本資料に関する注意事項>

本資料は、当社の業績及び今後の見通し、経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載されている将来予想に関する事項は、現時点における情報に基づき当社が判断したものであり、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により変動することがあります。

<お問合せ先>

MITホールディングス株式会社
経営企画室

TEL 043-239-7252

E-Mail ir@mit-hd.co.jp